

富士山本宮浅間大社 デアゴスティーニ・日本の神社より転載

2016-17
R I 会長 ジョン・ジャーム ガバナー 生 子 哲 男
会 長 山口 和 拓 幹 事 古 藤 田 博 澄
会報委員会 大川 公 浜村 真由美 石 井 政 一

伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2455回例会

2016.8.3(火)19:00 於 狩野川花火大会

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境中央町ビル2F

TEL<055>976-6351 FAX<055>976-6352
例会場：ナニワサニバウル、富士見、敷地面積125.1

例云場 ホテルリブマーレ富士見 静岡県伊豆の国市古宗183-1
TEL(055)947-3100 FAX(055)947-0564

UBI WWW.IZUCHUO-RC.ORG

狩野川花火大会家族親睦会

会長挨拶

会長 山口和拡

今年度5回目の例会は、狩野川千歳橋河畔での花火大会に席を用意しての家族親睦例会です。親睦委員会他、設営に協力された皆様有難う御座いました。

当地では、31日がお盆の入りで、ご先祖を自宅へお迎えし、3日にはお墓へお送りする風習になっております。打ち上げ花火は送り火でもあります。各地の盆踊りを盛大にした行事と理解して下さい。当地は伊豆の温泉場も控えていますので、住民の皆さま始め、観光客の皆様も大勢お見えになると言う事で、見ごたえのある花火大会を開催しています。狩野川の涼しい風に吹かれながら、迫力ある花火と供養の灯籠流しと、仲間との楽しいお話をご堪能頂き、夏の思い出の一つとなれば幸いです。

R I では、今年4月に、3年毎の規定審議会が開かれました。いくつもの重要な変更点が審議され、これから各種協議を経て決定となるとの事です。私たちにとって

も、ロータリー活動を見直す良いチャンスであります。今後、皆様の真摯なご意見を頂く協議の場を設け、新しい伊豆中央ロータリー像を追及したいと思います。

8月9日は、会員増強についてのフォーラムです。皆様のご協力ご支援をお願いします。

出席報告

委員長 優田和義

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	16／23名	69.57%	19／23名	82.61%
今回	19／24名	79.17%	会員総数	25名

今回の欠席者：梅原、小野、紀平、鈴木、浜村

前々回のMU者：土屋(龍) (7/12 インターアクト)

小林 (7/14 三島西)

飯田(鍵) (7/21 三島西)

富士を崇める中心地

標高3776メートル。日本一の高さに加え、すんなり優美な稜線や荒ぶる噴火の表情なども持ち、見る者的心を大きく揺さぶる霊峰富士。2013年6月にはユネスコの世界遺産に登録されたが、これは自然遺産としてではなく、信仰と芸術を生み出す文化遺産としてである。古来、富士山が日本人の心の揺りどころだったことが、世界的にも認知されたのだ。そしてその信仰の部分の中の心的存在が、ここ富士山本宮浅間大社。全国に約1300社を数える浅間神社の總本宮と称えられ、富士山をご神体とする古い社だ。

山容こそ美しいが、もともと富士山は活火山。過去三千年間に少なくとも43回噴火しており、ひとたび鳴動すれば、周囲は地獄絵図と化してしまう。それを鎮めるために創建されたのが富士山本宮浅間大社で、社伝によれば、垂仁天皇3年(紀元前27)に、山裾に浅間大神を祀ったのが起源。現在地に社殿ができたのは平安時代の大同元年(806)のことといふ。境内は非常に広く、本宮だけでも約1万7000坪。実は富士山の8合目以上は奥宮の境内地で、頂上の奥宮への「登拝」も盛んに行われている。

富士山本宮浅間大社 デアゴスティーニ・日本の神社より転載

RI会長テーマ「ROTARY SERVING HUMANITY・人類に奉仕するロータリー」

狩野川花火大会2016



～花より団子～



～そろそろと暮れて 花火のスタート～



～見事な打上げに歓喜～



～壮大なフィナーレ～



出雲大社 神々が集う聖なる大社
デアゴスティーニ・日本の神社より転載

2016.1'17

RI会長 ジョンF・ジャーム ガバナー 生子哲男
会長 山口和拡 幹事 古藤田博澄
会報委員会 大川公 浜村真由美 石井政一

SAA：（司会）雨宮演邦 SL：水谷隆一

会長挨拶

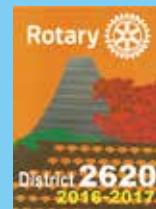
先週の夏の家族親睦例会は天気に恵まれ、楽しい家族例会となりました。次回の家族会にも大勢の方のご参加をお願いし、親睦の輪を広げましょう。親睦委員並びに設営に協力された皆様有難う御座いました。

伊豆の各地では、7月31日がお盆の入りで、ご先祖をお迎えし、8月3日にはお墓へお送りする風習になっております。打ち上げ花火は送り火でもあります。狩野川台風の犠牲者を供養し、韮山地区の安泰を願う盆踊りが発展して現在の形になりました。狩野川の涼しい風に吹かれながら、迫力ある花火と供養の灯籠流しと、仲間との楽しいひと時をご堪能頂き、夏の思い出の一つとなれば幸いです。

8月6日にリオのオリンピックが始まりました。世界中で起きるテロ、ブラジル国内の経済格差など諸々の問題を抱えながらも、平和を願うスポーツの祭典に世界中が熱狂しています。金メダルを目標にこの4年間、血のにじむ苦労を重ねてきたアスリートの皆様と選手を支える家族の皆様に敬意を表したいと思います。華美に走らず自然環境をテーマに手作り感溢れる開会式の演出は、次の開催地東京も大いに見習う所ではないでしょうか。

時を同じにして、広島では原爆で亡くなられた数十万の犠牲者を慰靈する「平和祈念式典」が開催されました。今では、1万発以上の原子爆弾が存在しているとの事です。力と力で戦う事無く、多くの命が犠牲になる戦争が起きないよう願いながら黙とうを捧げました。

RIでは、今年4月に3年毎に開かれる規定審議会が開かれました。いくつもの重要な変更点が審議され、余程の事が無ければ、今後の各種協議を経て決定とな



伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO 週報 第2456回例会

2016.8.9(火)19:00 於 ホテルサンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境中央町ビル2F

TEL<055>976-6351 FAX<055>976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈185-1

TEL<055>947-3100 FAX<055>947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

齊唱「君が代」「ロータリーの約束」「我等の生業」

会長 山口和拡



との事です。私たちにとっても、ロータリー活動を見直す良いチャンスであります。不易流行と言われ続けていますが、中々改革出来てないのが現実であります。皆様の真摯なご意見を頂く協議の場を設け、基本理念は守りながら、現在の社会にそぐわない所は改善し、地域に誇れる新しい伊豆中央ロータリー像を追及しましょう。

本日は、水谷委員長による会員増強フォーラムです。目標は、毎月1人です。本日の会議が、有意義な時間と成ります様、メンバー全員の強力なバックアップをお願いします。

出席報告

副委員長 小野 信

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	21／25名	84.00%	23／25名	92.00%
今 回	20／25名	80.00%	会員総数	25名

今回の欠席者：鈴木、土屋(源)、土屋(雄)、浜村、儘田、前々回のMU者：飯田(鍵) (8/5 せせらぎ三島)

紀平 (8/5 せせらぎ三島)

慶事発表

・飯田鍵吾 8月20日 入会記念日

幹事報告

幹事 古藤田博澄

《例会場および例会時間の変更》なし

- ・8月16日 お盆特別休会
- ・8月19日 ガバナー公式訪問(8月23日例会を振替)
4RC合同 ブケ東海三島 12:30～
昼例会・全員出席登録です。ご協力ください。
- ・8月30日 ゲスト卓話 柴田三敏氏(伊豆の国市議会議員)
- ・9月6日 ゲスト卓話 菊地 豊氏(伊豆市市長)

RI会長テーマ「ROTARY SERVING HUMANITY・人類に奉仕するロータリー」

委員会報告

R財団委員会 委員長 梅原一三

ロータリー財団セミナーが7/31(日) 静岡グランシップにて開催されました。山口会長と参加してきました。

ロータリー財団及び財団プログラムをより一層理解してもらう為のセミナーです。



1.ロータリー財団100周年について

2.地区補助金について

3.グローバル補助金について

4.ポリオ・プラスについて

5.ロータリー財団学友会について

6.その他

会員増強フォーラム

会員増強委員長 水谷隆一

フォーラム冒頭、通常の例会と異なる口の字型に席を配列した経緯、『円卓では発言者に対して、背を向ける方が出るのでフォーラムには相応しくない』との、山口会長の会員増強への思い入れを形にした説明から開始しました。



8月のRI活動月間テーマは、「会員増強、新クラブ結成」です。ロータリーの友8月号に掲載されている、ジョンF ジャームRI会長のメッセージを朗読させて頂き、RI会長がロータリーに入会した当時と現在の比較、環境の変化に柔軟に取り組み、会員のニーズに応えての会員増強の障壁を出来るだけ取り除く、最近の規定審議会の画期的な決定の採決の意義などの説明を理解したうえで、会員増強に不可欠なのは地域社会をより良くするために必要なスキル、才能、人格を持った知人を、「人類に奉仕するロータリー」に誘えるのは、ロータリアンである皆さんだけであり、その誘いはいわば贈り物ですと、「あなたの一言から始まる」会員増強の意味を改めて認識しました。



米山委員会 委員長 竹村淳一郎

ロータリーの友8月号・右18-19頁に米山梅吉没後70年シリーズとして「米山梅吉この一冊」を見開きで紹介しております。今年度は毎号に掲載予定です。関心をもってご覧ください。



スマイル報告

委員長 小島昭男

☆竹村：花火鑑賞には、小島委員長ご苦労様でした。

☆小島：家族例会(花火大会)おつかれさまでした。

皆様のご協力に感謝申し上げます。

(本日のスマイル合計5,000円)

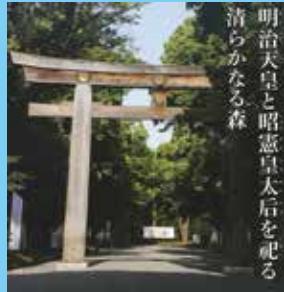
第2620地区では、会員増強地区目標は、「50名以下のクラブ純増1名、51名以上のクラブ純増2名。女性・若い世代の会員の増強」を伝えた上で会員からの意見を会長から順次時計回りで発言頂きました。

山口会長からは、今迄に20名近い方に声掛けをしたこと、年度末までに会員数30名に回復する決意を頂く。古藤田幹事からは、ロータリークラブらしい、きちっとしたクラブへ原点回帰の必要性を示されました。

順次の発言も時間の中途で終了となりましたが、会員増強委員会は、以前は退会防止も役目にあったこと、ルールにルーズな現状の改善と、退会防止、会員増強は大いに関係している事、会員個々は理解していると思うのですが、クラブ運営面では改善の余地があると思いました。

十分な議論とまではいきませんでしたが、会員増強、退会防止は、会員一人一人の協力が必須です。

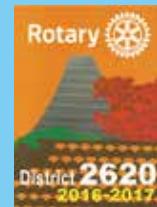
「類は友を呼ぶ」の例えの如く、眞のロータリアンであるのであれば、必ずあなたの周りにはロータリーに相応しい友人知人が現れます。アンテナを高くして、情報を寄せ下さい。宜しくお願ひ致します！



明治神宮 皇都の歩みを物語る常葉の苑
デアゴスティーニ・日本の神社より転載

2016-17

RI会長 ジョンF・ジャーム ガバナー 生子哲男
会長 山口和拡 幹事 古藤田博澄
会報委員会 大川公 浜村真由美 石井政一



伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2457回例会

2016.8.19(金) 12:30 於ブケ東海三島

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境中央町ビル2F

TEL<055>976-6351 FAX<055>976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈185-1

TEL<055>947-3100 FAX<055>947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

SAA: (司会) 三島西RC SL: 三島西RC

齊唱「奉仕の理想」

会長挨拶

会長 山口和拡

改めまして、皆さま、こんにちは。

ブラジルでは、伊調選手の4連覇のオリンピックが行われ、三島市の一大イベント、三島(大社)夏祭りも盛況のうちに終了いたしましたが、皆様には暑い中、ガバナー公式訪問・4クラブ合同例会にご出席いただきありがとうございます。生子哲男ガバナー、渡邊脩助バストガバナー、亥角ガバナー補佐、渡邊英昭地区幹事の皆さま、お越しいただきありがとうございます。

昨年より、このような4クラブ合同例会として、ガバナー公式訪問を実施している訳ですが、今まで、4クラブ合同で行っていたのは新年例会だけでしたので、他クラブの皆さんとの相互理解、親睦がより深まり、地区方針である「楽しいロータリー活動の一年に」が、実践できるものと思います

生子ガバナーには、すでに7月11日を第1回として、8月18日、昨日の裾野・長泉・御殿場RCの公式訪問と、暑い中を既に21クラブ訪問済みと伺っております。

本日はこの後、2620地区内におけるRIの唯一の管理役員である生子ガバナーより、RIのテーマや方針、

ガバナー公式訪問

国際ロータリー第2620地区
2016-2017年度ガバナー
生子哲男



2016年1月16~24日の1週間、米国カリフォルニア州サンディエゴで開催された国際協議会に出席してきました。

本会議10回、晚餐会2回、アイデア交換6回、ワークショップ4回のスケジュールで、毎日朝8時30分から夜9時過ぎまで、ロータリーの精神や考え方、話し方、特にロータリー

地区目標やガバナーの方針、他の分区の状況などについても御説明をいただけると思います。ガバナーにはよろしくお願い申し上げまして、甚だ簡単ですが、挨拶とさせていただきます。

出席報告

幹事 古藤田博澄

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	19/24名	79.17%	21/24名	87.50%
今回	11/23名	47.83%	会員総数	25名

今回の欠席者：雨宮、石井、梅原、小野、木内、
紀平、小林、鈴木、土屋(源)、
土屋(雄)、浜村、儘田

前々回のMU者：梅原 (7/31 財団セミナー)

紀平 (8/5 せせらぎ三島)

ゲストビジター

- 生子哲男ガバナー (清水中央RC)
- 渡邊英昭地区幹事 (清水中央RC)

モーメントでは限られた時間内にいかに相手に伝えるかなど、いろいろなテーマでディスカッションしました。2016~2017年度RIジョンF・ジャーム会長は、世界200ヶ国以上535地区(日本は34)のガバナーエレクトとその配偶者、RI役員とその配偶者を含め、約1500名がマンチェスター・ラングドハイヤットに集結し、この国際協議会で次年度のテーマを発表しました。

「人類に奉仕するロータリー」ROTARY SERVING HUMANITY ロータリーの一員である皆さんは、ロータリー活動を通じて社会に貢献し、人類に奉仕する「大きなチャンス」である。

そしてまた、社会貢献への熱意を持つ職業人が集う

RI会長テーマ「ROTARY SERVING HUMANITY・人類に奉仕するロータリー」

ロータリーですから、ロータリー独自の力を生かせば大きな目標も達成でき、発展途上地域におけるきれいな水の提供、紛争地域での平和推進、基本的教育と識字率向上、など世界の中のロータリアンは様々な奉仕活動を行っています。その中でも特に重要なのが、あと少しと言われているポリオの撲滅であると強調しました。さらに、ジョンF・ジャーム会長は、会員増強に関しては最優先項目としております。私も今年度の地区目標に最優先項目として、事あるごとにお話しをさせて頂いております。なぜ、会員増強と毎年言われ続けなければならないのか良く考えてみましょう。

絶えず会員を増強していかなければ会員数は自然に減少してしまいます。そして、今の貴方が所属しているクラブの3年、5年、10年後を考えてみて下さい。特に平均年齢の高いクラブは深刻です。若返りが必要です。これを実行するには会員増強しかありません。

ジョンF・ジャーム会長は、「ロータリーがさらに前進するには、意欲と思いやりと知恵にあふれた人たちがもっと必要」、そして「40歳以前の若い人、女性、退職後間もない人、現役で働いている人達が、ロータリーに入会したくなるような柔軟性のあるクラブが必要」だと言っています。この10年間、世界のロータリアンの数は120万人の横這いです。これは、何を意味するのでしょうか、この10年間入会したのと同数のロータリアンが退会している事になるのではないでしょうか。どうしたら退会をなくす（減らす）ことが出来るでしょうか。会員からのフィードバックを基にクラブで会員増強計画を立て、入会者にとって魅力あるクラブを作り、会員の所属意識を高める方法を会員増強計画に柔軟に取り込んで行くことが重要です。

そして、クラブの会員が増えればもっと効果的で、より多くの活動が出来るという事をロータリアンに再認識してもらうことが重要です。

2016年6月末の日本のロータリアンの数は89,756名です。そして、次に来る重要な項目は、ロータリー財団への寄付と補助金の積極的活用です。1917年アトランタ国際大会で当時のアーチ・クランフ会長の提案でロータリー財団の種がまかれ、その時の寄付額が\$ 26.50でした。「世界でよいことをする」を掲げ、今年で財団100周年です、現在の財団には2億6千900万ドルの寄付があります。年次寄付、恒久基金（ベネファクター）、大口寄付（メジャードナー）使途指定寄付等がありますが、年次基金（年次寄付）はロータリー財団活動の主な資金源です。毎年続ける寄付で、3年後に50%が地区活動資金（DDF）として地区の裁量の下使用される。恒久基金は将来のロータリー財団プログラムの財源で、元金を使わず投資利益のみを使用（ベネファクターがこれに該当する）、年次基金の平均金額 \$ 150 を目標。ベネファクターを各クラブ1名。

次はポリオ撲滅ですが、2580地区の山田つねさんと2750地区の峰英二さんの両ロータリアンがロータリーのポリオプラスの為に身を挺して尽力された。この事によりRIにポリオ撲滅運動を提唱し（1986年）、これが国際ロータリーの運動として発展したもの。2016年1月から6月15日迄でパキス

タン11症例、アフガニスタン6症例となり、あと少しです。今年はポリオ撲滅において非常に重要な年になります。伊勢志摩サミットのG7でポリオ撲滅の目標達成について再認識されました。

次は、日本独自の「米山記念奨学会」への理解と支援です。

普通寄付と特別寄付があり、金額の合算平均16,000円（1人／年間）をお願いしていますが、「普通寄付」は日本の全てのロータリークラブからの寄付で、定款に基づきクラブで決定した金額の会員数分を半期に一度クラブを通して納入する。

「特別寄付」は個人、法人、ロータリークラブから普通寄付以外に任意で寄付されるもので金額も時期も問わない。ロータリー外からも受け付ける。

今年は、米山「サブクラブ」制度を取り入れます。今まで米山奨学生を一度も受け入れてないクラブの理解を深めるために行います。

ロータリーの公共イメージ向上

世界中で行っている奉仕活動を地域社会で理解してもらい、ロータリーの奉仕活動を地域社会に知つてもらうことが重要で、メディアの活用（本年はFMラジオでロータリーのPR）、新聞にロータリーの活動が分かる写真記事を載せる等。

・地区大会への参加（11月19~20）

東静岡 グランシップで開催

・アトランタ国際大会への参加 2017.10~14

登録料 2016年 6月7日～12月15日迄 \$340

・ロータリーカードの加入の推進

2016年規定審議会はクラブ運営に大幅な柔軟性を認めました。

これらの決定には、例会の頻度、場所、方法、および会員種類に関する変更が含まれます。

今回の規定審議会の決定により、全てのロータリークラブは、例会、クラブの構造、会員種類、について規定審議会が承認した新しいオプションを取り入れて、**クラブ細則を修正することが可能となります**。ただし、**これらの変更を加えないことを選択するクラブは、従来と同じ方法を取り続けることが出来ます**。

○例会の曜日と時間を自由に決定する

○必要に応じて例会を変更または中止する

○奉仕プロジェクトまたは社交行事を「例会」とみなす

○直接顔を合わせる例会、オンラインでの例会、その両方を交互に行う例会、あるいは両方の方法を同時に用いる例会（例、直接顔を合わせる例会にオンライン〔ビデオチャット〕で参加する）のいずれかを選ぶ

○出席要件、または出席要件を満たさなかった会員の終結に関する方針を緩める（または厳しくする）

クラブは、少なくとも月に2回、何らかの方法で例会を行う限り、例会頻度を減らすことが出来ます。ただし、各月の最終例会後15日以内に月次出席報告をガバナーに提出するという要件は変わりません。これらの決定は**標準ロータリークラブ定款の現行の規定に変更を加えるものではありません**。

「思いやりと 寛容の精神」のある「こころ豊かなロータリアン」になりましょう。



住吉大社 古より難波を守護する住吉神社の総本社
デアゴスティーニ・日本の神社より転載

2016.1'7

RI会長 ジョン・ジャーム ガバナー 生子哲男
会長 山口和拡 幹事 古藤田博澄
会報委員会 大川公 浜村真由美 石井政一

SAA：（司会）雨宮演邦 SL：水谷隆一

会長挨拶

会長 山口和拡

朝晩はめっきり涼しくなり、暑かった夏も過ぎ、過ごしやすい日々となりました。8月9日以来のホームクラブでの例会です。19日のガバナー訪問に出席された皆さまありがとうございました。ロータリークラブも時代のニーズに向き合い、地域のリーダーで有る事が求められています。1週間に1時間、例会でのロータリー時間を共有する事から始めましょう。



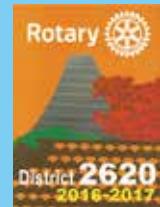
先週は、管理運営委員会が開かれ、今後の活動について協議されました。理事会に諮問され、協議される事になります。各小委員会も顔合わせをし、メンバー同志の繋がりを強めて下さい。お願いします。前例にとらわれない、時代に向き合う、実のある活動に期待します。

我がクラブ伝統の楽しいロータリーを求めつつ、格調あるロータリーであるべきです。基本となる事はおそらくせす、会員は同じ方向を見つめ目指してゆくことでロータリーの目的は達成されます。よろしくお願いします。

本日の例会は、本年度第一回目の外部卓話です。次週から市町の首長様はじめ11月には副知事のお話しもお願いしております。是非100%出席を目指して優先順位をロータリーにお願いします。

*柴田三敏様を紹介します。

本日の卓話者の柴田氏は観光の中心で人生の殆どを費やしてきました。現場経験を活かし、現在市会議員として活躍中であります。本日2017年度政府の概算要求が発表され、地域振興策として観光と農業の後押しを柱とするとの事でした。当地は、素晴らしい自然環境と歴史に恵まれた所であります。行政、各種団体と協調しながら、次世代の為の明るい未来を叶える最大のチャンスと考えます。これから伊豆をどうしたら良いかお考えになりながら、ご静聴お願いします。



伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2458回例会

2016.8.30(火)19:00 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境中央町ビル2F

TEL<055>976-6351 FAX<055>976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈185-1

TEL<055>947-3100 FAX<055>947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

齊唱「それでこそロータリー」

会長挨拶

会長 山口和拡

出席報告

委員長 優田和義

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	20/25名	80.00%	21/25名	84.00%
今回	22/24名	91.67%	会員総数	25名

今回の欠席者：古藤田、鈴木

前々回のMU者：土屋（雄）（8/5 せせらぎ三島）

ゲストビジター

・柴田三敏さん

幹事報告

副幹事 土屋雄三

《例会場および例会時間の変更》なし

・クラブ予定プログラム

9月13日 IAフォーラム

9月20日 ゲスト卓話・溜 光男様

慶事発表

・浜田真由美 8月26日 入会記念日

・優田 和義 9月4日 入会記念日

・土屋龍太郎 8月30日 奥様誕生日

・優田 和義 8月16日 結婚記念日



スマイル報告

委員長 小島昭男

☆山口：柴田様卓話お願いします。

☆小島：10/15～16京都乙訓RC交流事業へふるつてご参加下さい。

（本日のスマイル合計14,000円）

RI会長テーマ「ROTARY SERVING HUMANITY・人類に奉仕するロータリー」

委員会報告

社会奉仕委員会

委員長 石井政一

・8月20日、21日第34回選抜少年野球田方大会が、韮山運動公園で行われました。山口会長、中山、長友、水谷さんの4名に参加して頂きました。静岡県野球連盟森下支部長より協賛金（5万円）や



支援に対し、お礼の電話をいただきました。

米山委員会

委員長 竹村淳一郎

・米山梅吉記念館秋季例祭が9月24日（土）午後2時から開催、講師はあわやのぶこ氏です。ご参加下さい。
・ロータリーの友9月号 18.19頁
米山梅吉この一冊に東一郎の案内があります。

卓話

（株）サンバレー統括支配人

伊豆の国市議会委員

柴田三敏 氏

今晚は、このような機会を与えてくださり光栄に存じます。伊豆中央ロータリークラブの皆様には、例会場のみならず常日頃ご利用頂き、この場を借りまして厚く御礼申し上げます。今回、この大役を引き受けたに当たり、私のレベルで良いのか、時間の無駄にならないのか、繰り返し会長にたずねたところ、例会場使用しているところの統括支配人なので…、あっさりと問題ないとと言われ引き受けてしまいました。宜しくお願いします。



最初に、私の名前ですが、68年前北海道を二分した知事選挙で若手の田中敏文氏が当選し、その一字「敏」を頂き、父親三郎の「三」と合わせ「三敏」と命名されました。

また、所属している（株）サンバレーの事業概要を少しお話します。伊豆長岡温泉は5館の建物で3年前にスタートした介護事業「新健康家族一番館」と合算で年商20億、那須高原にあるホテルサンバレーは、9館の建物で33億、宮城県にある鬼首（オニコーベ）

は、ホテルとゴルフ場を合算し年商5億で運営しております。

市議会議員として「当市の話題」と「議会への私の考え方」をわずかですが、述べさせていただきます。

「新火葬場」が、当市単独で合併特例債を活用し決定しました。完成は2020年。「スポーツワールド跡地」は工業団地とドクターヘリの格納庫も併設し、3～4年後には完成します。空き家となっていた「県立大仁高校」は、グランド以外、県から無償貸与が決定し、大仁市民会館が耐震の問題で使用不可となり、生涯学習200以上の団体が29年4月より使用できるように、現在リニューアルしています。古奈地区にある「大観官跡地」は28年度から3年計画で9,000万円の予算で、古奈公園として誕生します。

26年度からスタートした議会報告会は、28年度は10月26、27、28日の3日間開催され、6件の事業評価と、今年度は2件の「18歳からの選挙権がスタートし投票率アップの取り組み」と「選挙公営制度」について市民の方と議論を重ねたいと準備しております。

結びに、議会は、二元化統制の機能を有効に使ってこなかった『議会は、一つ塊となって民意を拾い、首長と向き合う』を信条に議会改革に取り組んでまいります。



静岡県少年野球
田方大会開会式



始球式
見事なフォーム
山口投手



開会挨拶に立つ
山口会長



開会式に参加
見守るRCメンバー